



5月11日(土)に体育大会を行いました。今年のテーマは、「笑で勝利」でした。4年ぶりに開催した体育大会。生徒も中学校での体育大会は初めて、教員も久しぶりに行うということで、手探り状態で始めました。当日は昨年度とは違って晴れ渡り、さわやかな5月の風が吹き抜けていくような天気でした。「大丈夫かしら」と少し不安が残るスタートではありましたが杞憂に終わり、生徒達が前向きに競技に取り組む姿勢や、テキパキと係の仕事に取り組む態度に接し、当日の天気と同じ晴れやかな気持ちで体育大会を行うことができました。

競技ごとに分かれて行っていた今までのクラスマッチ形式とは違い、みんなが団結して取り組む競技はとっても美しく、気持ちのいいものでした。

しかし、心配なことが1つあります。それはアンケート結果から浮き彫りになったものです。私たち教員は、皆さんの頑張りを高く評価しているのに、皆さんは自分自身の評価がとても低いことです。仲間の良いところはたくさん見つけられるのに、皆さんは自分の良さにまだまだ気付いていないようです。もっともっと自分に自信を持って欲しいと本当に思っています。「君たちの頑張り、写真を見て感じて！」



授業評価(体育大会2024)

評価項目		1年		2年		3年		集計	
		肯定的	ポイント	肯定的	ポイント	肯定的	ポイント	肯定的	ポイント
1	あなたは、今回の体育大会を楽しむことができましたか。	98.0	8.8	100.0	9.8	98.0	9.3	99	9.3
2	体育大会の当日、または取り組み振り返り自分の良いところを発見できましたか。	89.0	6.4	92.0	6.9	86.0	6.4	89	6.6
3	体育大会の当日、取り組みで、仲間の良いところを発見できましたか。	96.0	8.3	100.0	9.1	98.0	9.5	98	9.0
4	今年のテーマは、「笑で勝利」でした。この目標を達成することができましたか。	95.0	8.0	98.0	8.8	94.0	8.1	96	8.3

《生徒の感想から》

*ポイントの数値が高い程、より肯定的な解答であったことを示します。

【体育大会の当日、または取り組みを振り返って自分の良いところを発見できたか。】

- ・仲間を一生懸命応援したり、声掛けを頑張った。生徒会として最後まで責任を持って全力で取り組んだこと。
- ・周りを見て、助けを求めている人を確認してその人を助けることができたこと。みんなをしっかりと全力で応援できたこと。盛り上げることができた。
- ・勝ち負け関係なく最後まで諦めずに頑張ったこと。
- ・準備係でテキパキ動いて体育大会をスムーズに進めることができた。競技ではチーム一丸となって楽しむことができた。
- ・仲間と息を合わせて進むことができたこと。一生懸命競技に取り組めて、応援もできたこと。
- ・係で急いでいたとはいえ走ってしまい、転んでしまいました。いつも家族から走るなど言われていたのもっと気を付けていた方がよかったと反省しています。でも、体育大会はしっかりと係の仕事をすることができたし、競技も全力ですることができました。

【体育大会を通して仲間の良いところを発見できましたか。】

- ・友達はとにかく良い結果を残すことができている、それプラス仲間たちを応援や、体育大会を楽しむことを一生懸命していて、すごいと思った。自分も、友達の頑張る姿や体育大会を楽しんでいる姿を見て、楽しむことができた。それと、みんなそれぞれすごい才能や特技を持っていて、そこがこの体育大会で光っていた。練習の時からリーダーシップを発揮してチームを引っ張っていた人もいてすごいと思った。
- ・大縄などで仲間がミスをしたとしても責めずに切り替えようなどの明るい声かけができるいい仲間だなと思った。勝っても負けても相手をたたえることができているなと思った。
- ・みんなが自分の係など色々ある中で、ちゃんと自分の担当をしっかりととして体育大会を成功させることができたところ。

【あなたが一生懸命取り組んだことを教えてください。】

- ・ソーランを笑顔で一生懸命にした。
- ・勝ち負けがある行事だけれど、関係なしで最後まで笑顔で取り組んだ。しんどい時こそ声を出して、自分で気合を入れた！！笑うことがどれだけパワーになるか、今回最後の体育大会でよくわかった！！
- ・結果は負けてしまったけど、ソーラン節では声を出して全力で踊って、リレーは出てないけど、仲間を全力で応援することを一生懸命頑張りました。
- ・ソーラン節やリレーの応援ほぼ全てで声を出して応援した。自分が出る種目は最後まで諦めずに本気で頑張れた。
- ・むかで競争では、早く前に進めるように仲間たちと協力したり、相談したりしたこと。ソーラン節では、大きい声を出すことを意識したこと。タイヤ奪いでは、クラスみんなと協力してタイヤを取りに行ったことを一生懸命取り組みました。
- ・五人六脚では、最初は歩けもしなかったけど、みんなで声かけして、息がそろわない原因を探して、当日は走れるようになりました。ソーラン節では、最初はキツくて控えめに踊っていたけど、家でも練習して、とうじつは全力で踊れました。周りの人より声を出せました。
- ・勝っても負けても全力で楽しんだり応援したりしました。
- ・私が一生懸命取り組んだのは全部だけれど特にソーラン節です。「自分で踊る」ではなく前の三年生のソーランに合わせながら踊ることができました。次の体育大会は自分たちが中心になるので頑張ろうと思いました。

